

2022 年度地域地理科学会大会

後援：岡山県教育委員会

岡山市教育委員会

シンポジウム共催：岡山大学大学院教育学研究科

期日：2022 年 6 月 26 日（日）

会場：岡山大学 教育学部講義棟 5101 教室

参加費：無料

★参加を希望される方は、学会 HP から参加申込をお願いします <https://ssrg.jp/regist2022/>

1. 一般口頭発表（9：30～12：20）（発表 15 分，討論 4 分，交代 1 分，計 20 分）

- (1) 前田昌義：近代における岡山県の組合製糸—久米郡を中心に— [9：30– 9：50]
- (2) 星島しげ子（岡山大・院）：喫食・調理状況から見た郷土料理の近年の変化の背景についての考察—岡山県南部地域の「ばらずし」を例として— [9：50– 10：10]
- (3) 土田雄介（岡山大・院）・本田恭子（岡山大）・金科哲（岡山大）：音楽フェスの導入による地域活性化—ITAMI GREEN JAM と hoshioto を事例に— [10：10–10：30]
- (4) 川田 力（岡山大）：近畿地方における大学進学移動の時系列的推移 [10：30–10：50]
[休憩 10：50–11：00]
- (5) 宮本真二（岡山理科大）・國米英吏子（府中市）・内野慎太郎（両備グループ）・安藤和雄（京都大）・市川昌広（高知大）・吉野馨子（東京農業大）・大西信弘（京都先端科学大）・南出和余（神戸女学院大）：アジア・モンスーン地域における洪水浸水域の変遷とその要因の検討 [11：00–11：20]
- (6) 加藤内藏准（岡山大），辻井弥呂久（岡山大・学），大谷和男（テレビせとうち(株)），松本健吾（岡山大・院）：2021 年 7 月初め頃の東日本での大雨の事例解析—東日本における梅雨期の総観気候学的背景に注目して— [11：20–11：40]
- (7) 西村拓真（岡山大・院）：住民の居留意識からみた岡山市の高地価住宅地区の特徴と課題— 2 地区の調査から— [11：40–12：00]
- (8) 日野正輝（中国学園大・非）・Tin Moe Lwin（Mandalay Univ.）・Fatwa Ramdani（筑波大）：ヤンゴン都心部における高密度居住の含意 [12：00–12：20]

2. 総会（13：20～13：50）

3. シンポジウム（14：00～17：00）

テーマ：高等学校「地理総合」の授業創造と課題—現場からの報告—

趣旨説明

報告：森 泰三（ノートルダム清心女子大）：GIS と地理教育

小河泰貴（岡山朝日高）：「地理的な見方・考え方」の育成に向けた授業実践—地球的課題を題材として—

常井仁美（玉野高）：中項目「(1) 自然環境と防災」

—地域性を踏まえた授業づくりの可能性を探る—

神田竜也（倉敷翠松高）：巡検学習のテーマ設定と巡検案の作成過程

コメント：川田 力（岡山大）

総合討論

ホーガナゲール：河合保生（ノートルダム清心女子大・非）

神田竜也（倉敷翠松高）

[注意事項]

- ・参加時は新型コロナウイルス感染防止にご協力下さい。
発熱・風邪症状等がある場合は、参加をお控え下さい。
学会 HP「大会参加者の皆様へ（新型コロナ感染予防のお願い）」を必ずご確認ください。
<https://ssrg.jp/conferences/>
- ・発表要旨集は学会 HP 上でのオンライン提供のみとなります。
事前にダウンロードするなどしてご持参下さい。
- ・会場で昼食をお取りいただけますが、新型コロナウイルス感染防止にご配慮下さい。
また、ゴミ等は各自お持ち帰りいただきますようお願いいたします。
- ・大会当日は岡山大学マスカットカフェテリアが営業予定（11時～）です。

★大会に関する最新情報は随時、学会 HP <https://ssrg.jp> に掲載いたしますのでご確認ください。

[問い合わせ先]

地域地理科学会 集會委員会（川田）

086-251-7617

tkawada@okayama-u.ac.jp